



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 三共生興株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 8018

URL <http://www.sankyoseiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 秀夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 長澤 和之

社長室セ・ネラルマネージャー 下川 浩一 TEL(06)6268-5188

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,476	△3.5	154	△39.7	320	△10.0	84	△38.5
23年3月期第1四半期	7,751	6.4	255	ー	355	333.1	136	ー

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 232百万円(ー%) 23年3月期第1四半期 △1,173百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1 86	ー ー
23年3月期第1四半期	3 02	ー ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	45,027	20,499	44.7
23年3月期	46,493	20,953	44.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,133百万円 23年3月期 20,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	ー ー	ー ー	ー ー	15 00	15 00
24年3月期	ー ー				
24年3月期(予想)		ー ー	ー ー	12 50	12 50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 12円50銭 記念配当 2円50銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	17,000	△5.4	500	△51.0	600	△42.6	300	△58.6	6 63	
通期	38,000	0.3	2,400	△7.6	2,500	△5.7	1,500	△4.2	33 14	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期第1Q	60,000,000株	23年3月期	60,000,000株
② 期末自己株式数	24年3月期第1Q	14,736,748株	23年3月期	14,736,748株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期第1Q	45,263,252株	23年3月期第1Q	45,263,487株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 6 月 30 日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災による直接的な影響に加え、原子力発電所事故による電力不足の長期化、風評被害やサプライチェーンの立て直しなど懸念材料も多く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く繊維・アパレル業界におきましても、震災による自粛ムード、消費マインドの冷え込みにより、生活必需品を除くファッション商品、とりわけ高額商材消費に対する慎重な姿勢が顕著になるなど、厳しい環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、国内事業においては、震災後の状況を踏まえ、節電意識の高まりから、クールビズなど夏の暑さ対策商材に注力するなど、環境を意識した商品施策を遂行いたしました。

また、海外事業におきましては、アジアマーケットを中心として、「ダックス」などのブランドを軸としたグローバル戦略を積極的に展開いたしております。

以上の結果、震災の影響もあり、当第 1 四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、前年同期比 3.5%減の 7,476 百万円、営業利益は前年同期比 39.7%減の 154 百万円、経常利益は前年同期比 10.0%減の 320 百万円、四半期純利益は前年同期比 38.5%減の 84 百万円となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

ファッション関連事業

ファッションブランド商品の国内市場におきましては、震災後の売上減少の影響は受けたものの、日を追って消費マインドの回復基調が鮮明になるなか、お客様の視点に立った商品供給に努めてまいりました結果、「ダックス」を中心とした店頭販売は比較的健闘いたしました。

「ダックス」を中心としたファッションブランド商品のアジア市場における販売は、台湾では順調に業績を伸ばすほか、香港を含む中国におきましても新店舗がオープンするなど多店舗展開も軌道に乗り、堅調に推移いたしております。

以上の結果、当事業全体の売上高は、震災の影響もあり、前年同期比 9.2%減の 2,936 百万円となり、利益面では前年同期に比べて 260 百万円減少の 37 百万円のセグメント損失（営業損失）となりました。

繊維関連事業

アパレル企業向けの製品ビジネスにおきましては、震災後の消費動向を見極め、節電やクールビズに対応した商品の企画・生産に注力いたしました結果、この時期主力の夏物衣料が堅調に推移したことなどから、業績は比較的好調に推移いたしました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比 7.1%増の 2,406 百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べて 67 百万円改善の 15 百万円となりました。

生活関連事業

タオル、寝装、寝具などのリビング商品の販売におきましては、震災の影響による売上の減少もあり厳しい環境で推移するなか、涼感寝具などの暑さ対策に関連した商材の販売に注力するなど、企画提案力の強化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比 2.6%減の 1,879 百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比 49.4%増の 58 百万円となりました。

不動産賃貸事業

大阪の賃貸ビルをメインとして、東京、横浜、神戸等の不動産に係る賃貸事業は、概ね順調に推移いたしました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比 1.6%減の 591 百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比 1.3%減の 240 百万円となりました。

その他

物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業、内装工事業等の売上高は前年同期比 14.4%減の 353 百万円、セグメント損失（営業損失）は前年同期に比べて 39 百万円改善の 2 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第 1 四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて 1,266 百万円 (7.9%) 減少し、14,714 百万円となりました。これは現金及び預金が 1,063 百万円減少、受取手形及び売掛金が 950 百万円減少した一方で、商品及び製品が 619 百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて 198 百万円 (0.7%) 減少し、30,312 百万円となりました。これは投資有価証券が 206 百万円減少したことが主なものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて 1,465 百万円 (3.2%) 減少し、45,027 百万円となりました。

(負債)

当第 1 四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて 761 百万円 (3.9%) 減少し、18,715 百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が 473 百万円減少、未払費用が 374 百万円減少、未払法人税等が 260 百万円減少した一方で、季節的要因により短期借入金が 238 百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて 250 百万円 (4.1%) 減少し、5,812 百万円となりました。これは長期未払金が 105 百万円減少、長期借入金が 89 百万円減少、繰延税金負債が 49 百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて 1,012 百万円 (4.0%) 減少し、24,528 百万円となりました。

(純資産)

当第 1 四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 453 百万円 (2.2%) 減少し、20,499 百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が 122 百万円減少、剰余金の配当が 678 百万円あったことなどにより利益剰余金が 594 百万円減少、一方で純資産から控除している為替換算調整勘定が 266 百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 3 月期の業績につきましては、平成 23 年 5 月 13 日の決算発表時に公表いたしました、第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

科 目	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期 連結会計期間 (平成 23 年 6 月 30 日)	(参考)前第 1 四半期 連結会計期間 (平成 22 年 6 月 30 日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
(資産の部)			
I 流動資産			
1 現金及び預金	4,401	3,337	3,997
2 受取手形及び売掛金	7,080	6,129	5,994
3 商品及び製品	3,964	4,584	4,303
4 仕掛品	12	8	13
5 原材料及び貯蔵品	132	194	227
6 その他	436	468	335
貸倒引当金	△46	△8	△57
流動資産合計	15,981	14,714	14,814
II 固定資産			
1 有形固定資産			
(1) 建物及び構築物	10,118	10,001	9,975
(2) 土地	3,878	3,876	3,939
(3) 建設仮勘定	—	—	101
(4) その他	653	603	670
有形固定資産合計	14,650	14,481	14,686
2 無形固定資産			
(1) 商標権	3,772	3,973	4,182
(2) その他	194	192	84
無形固定資産合計	3,967	4,165	4,267
3 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	10,983	10,777	10,523
(2) その他	1,624	1,602	1,970
貸倒引当金	△714	△714	△946
投資その他の資産合計	11,894	11,665	11,547
固定資産合計	30,511	30,312	30,500
資産合計	46,493	45,027	45,315

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

科 目	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期 連結会計期間 (平成 23 年 6 月 30 日)	(参考)前第 1 四半期 連結会計期間 (平成 22 年 6 月 30 日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
(負債の部)			
I 流動負債			
1 支払手形及び買掛金	4,863	4,390	4,924
2 短期借入金	11,972	12,210	12,585
3 1年内返済予定の長期借入金	359	359	359
4 未払費用	1,139	764	828
5 未払法人税等	336	76	126
6 返品調整引当金	254	131	64
7 その他	551	783	929
流動負債合計	19,476	18,715	19,818
II 固定負債			
1 長期借入金	649	559	918
2 長期未払金	729	624	729
3 繰延税金負債	3,207	3,157	3,097
4 退職給付引当金	546	552	566
5 長期預り金	783	773	818
6 その他	146	144	159
固定負債合計	6,063	5,812	6,290
負債合計	25,540	24,528	26,108
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金	3,000	3,000	3,000
2 資本剰余金	6,165	6,165	6,165
3 利益剰余金	17,248	16,653	15,819
4 自己株式	△5,235	△5,235	△5,234
株主資本合計	21,179	20,584	19,750
II その他の包括利益累計額			
1 その他有価証券評価差額金	3,134	3,011	2,733
2 繰延ヘッジ損益	11	7	△34
3 為替換算調整勘定	△3,736	△3,470	△3,593
その他の包括利益累計額合計	△590	△450	△894
III 少数株主持分	365	366	351
純資産合計	20,953	20,499	19,206
負債純資産合計	46,493	45,027	45,315

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

科 目	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)		当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)		前 年 同四半期比
	金 額 (百万円)		金 額 (百万円)		金額(百万円)
I 売上高		7,751		7,476	△275
II 売上原価		4,272		4,207	△65
売上総利益		3,478		3,269	△209
III 販売費及び一般管理費		3,222		3,115	△107
営業利益		255		154	△101
IV 営業外収益					
1 受取利息	2		1		
2 受取配当金	159		162		
3 貸倒引当金戻入額	—		40		
4 その他	37	199	33	237	38
V 営業外費用					
1 支払利息	37		29		
2 為替差損	53		23		
3 その他	8	99	18	71	△28
経常利益		355		320	△35
VI 特別利益					
1 固定資産売却益	—		17		
2 貸倒引当金戻入額	9	9	—	17	8
VII 特別損失					
1 出資金評価損	—		14		
2 投資有価証券評価損	32		8		
3 資産除去債務会計基準 の適用に伴う影響額	7	40	—	22	△18
税金等調整前四半期純利益		325		315	△10
法人税、住民税及び事業税	132		122		
法人税等調整額	53	185	100	222	37
少数株主損益調整前四半期純利益		139		92	△47
少数株主利益		2		8	6
四半期純利益		136		84	△52

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結包括利益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

区 分	前第 1 四半期 連結累計期間 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期 連結累計期間 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 6 月 30 日)	前 年 同四半期比
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 少数株主損益調整前四半期純利益	1 3 9	9 2	△ 4 7
II その他の包括利益			
1 その他有価証券評価差額金	△ 1, 2 5 1	△ 1 2 2	1, 1 2 9
2 繰延ヘッジ損益	△ 3 8	△ 3	3 5
3 為替換算調整勘定	△ 2 2	2 6 6	2 8 8
その他の包括利益合計	△ 1, 3 1 2	1 4 0	1, 4 5 2
III 四半期包括利益	△ 1, 1 7 3	2 3 2	1, 4 0 5
(内訳)			
親会社株主に係る四半期包括利益	△ 1, 1 7 5	2 2 4	1, 3 9 9
少数株主に係る四半期包括利益	2	8	6

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第 1 四半期連結累計期間（自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッション 関連事業	織 維 関連事業	生 活 関連事業	不 動 産 賃貸事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,166	2,009	1,922	455	7,554	196	7,751	—	7,751
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	68	236	6	146	457	216	674	(674)	—
計	3,234	2,246	1,929	601	8,012	412	8,425	(674)	7,751
セグメント利益 又は損失(△)	223	△52	39	243	453	△41	411	(156)	255

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業及び内装工事業等を含んでおります。
- 2 「セグメント利益又は損失(△)」の調整額△156百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△192百万円及びセグメント間取引消去等 36百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第 1 四半期連結累計期間（自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッション 関連事業	織 維 関連事業	生 活 関連事業	不 動 産 賃貸事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,841	2,176	1,864	452	7,335	141	7,476	—	7,476
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	95	230	14	138	479	211	690	(690)	—
計	2,936	2,406	1,879	591	7,814	353	8,167	(690)	7,476
セグメント利益 又は損失(△)	△37	15	58	240	277	△2	275	(121)	154

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流倉庫事業、ビルメンテナンス事業及び内装工事業等を含んでおります。

2 「セグメント利益又は損失(△)」の調整額△121 百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△172 百万円及びセグメント間取引消去等 51 百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。